

非感染性疾患予防対策プロジェクト

Bu O'zbekiston Respublikasi Sog'liqni saqlash vazirligi va Yaponiya xalqaro hamkorlik agentligi (JICA) kelishuvi asosida boshlangan 5 yillik loyihadir.



このプロジェクトはウズベキスタン保健省と国際協力機構（JICA）の合意によって開始された5年間のプロジェクトです。

Loyiha nomi	Yuqumli bo'lmagan kasalliklarning oldini olish va nazorat qilish loyihasi
プロジェクト名	非感染性疾患予防対策プロジェクト
Mo'ljaladagi viloyatlar va guruhlar	Navoiy va Toshkent viloyatlaridagi birlamchi tibbiy-sanitariya yordamini ko'rsatadigan T/ShTB sog'liqni saqlash muassasalari. (OShP, OP, KTMPning brigadalari)
対象地域およびグループ	ナボイ州およびタシケント州の1次医療施設 (家庭医診療所 (OShP)、家庭医医療ポリクリニック (OP)、地区ポリクリニック (KTMP) の巡回チーム)
Loyiha maqsadi	Mo'ljaldagi hududlarda birlamchi tibbiy yordam muassasalarida yuqumli bo'lmagan kasalliklarning oldini olish va nazorat qilish salohiyatini kuchaytirish.
プロジェクト目標	Capacity on NCDs prevention and control at Primary Health Care (PHC) facilities is enhanced in the target area.
Kutilayotgan natijalar	1. Talab bo'yicha trening tizimini kuchaytirish 2. Birlamchi tibbiy yordam darajasida YBKning oldini olish va nazorat qilish bilan bog'liq tegishli tibbiyot xizmatlarini takomillashtirish 3. Mo'ljaldagi hududlarda sog'liqni saqlash sohasining boshqaruv salohiyatini mustahkamlash 4. Loyihada olingan bilim va tajriba almashinuvi
期待される成果	1. オンデマンド研修システムの導入 2. 1次医療におけるNCDs対策に関するサービスの改善 3. 地区/市医療協会運営部門のマネジメント能力強化 4. プロジェクト活動で得られた知見の共有
Loyiha davri	Besh yil (2021 yil fevraldan 2026 fevralgach)
プロジェクト期間	5年間 (2021年2月～2026年2月)

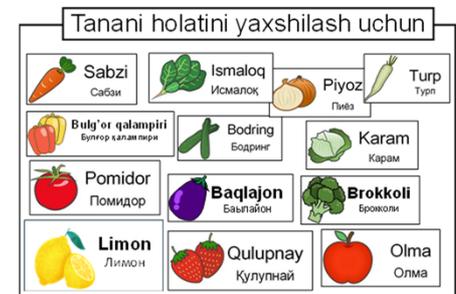
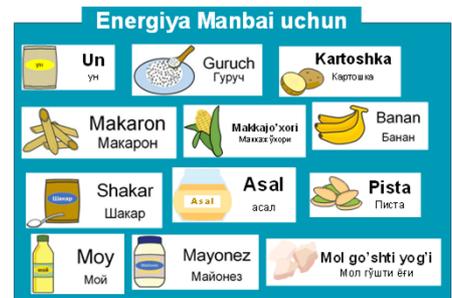
EIYO 活動

両州合わせて33の地区/市では、看護師が幼児から高齢者まで誰もが理解することのできる分かりやすい教材を用いて、効果的な栄養教育を行っています。EIYO活動のコンセプトは、まず食品に含まれる主要な栄養素について学び、体内での栄養素の働きを理解することです。また、プロジェクトでは、栄養素の不足や過剰と健康問題との関連を学ぶことにも重点を置いています。人々が健康のために栄養バランスの取れた食生活を考えるきっかけになればと考えています。

プロジェクトで開発した教材は、主要な栄養素を体内での働きに基づいて3つのグループに分類し、それぞれのグループをウズベキスタンの国旗の3色で表現しています。食品には多くの種類の栄養素が含まれていますが、その中でも主要な栄養素に着目すれば、食品もこの3つのグループに分類できます。

エネルギー源となる食品グループには、生命の源である空と水を象徴する青、体の調子を整える食品グループには、平和と幸福を象徴する白が使用されています。体の材料となる食品群には、新たな生命と豊穡を象徴する緑色が用いられています。国旗の3色はどれも同じ重要性を持っています。同様に、すべての食品群は不可欠です。

栄養活動は、プライマリヘルスケアだけでなく、幼稚園や小学校にも広がっています。



Hayot manbai bo'lgan osmon va suv ramzi
生命の源である空と水を象徴

Tinchlik va baxtning ramzi
平和と幸福を象徴

Yangi hayot va mo'l hosilning ramzi
新たな生命と豊穡を象徴



IBM 活動

非感染性疾患の統合的症例管理とカウンセリング
(Integratsiyalashgan boshqaruv va maslahat, IBM)

心血管疾患、癌、慢性呼吸器疾患、糖尿病といった非感染性疾患は、疾病と死亡の主な原因となっています。

非感染性疾患は、国民の主要死因であるだけでなく、障害の重要な原因でもあります。

したがって、非感染性疾患とそのリスク因子を予防するための対策を、タイムリー、定期的、かつ継続的に実施できることが極めて重要な課題なのです。



WHOのPENプロトコルに基づいて、保健省は非感染性疾患症例管理に関するガイドラインを策定しています。このプロジェクトでは、保健省ガイドラインの基本事項についての医師や看護師向けのオンデマンド学習教材を開発しました。

喫煙、過度な飲酒、野菜や果物の摂取不足、塩分の摂り過ぎ、運動不足といった要因の積み重ねがこのような疾患の原因となります。このような要因が継続すると、肥満、高血圧、血糖値やコレステロール値の上昇を惹き起こし、心血管疾患、呼吸器疾患、がん等の発症につながります。非感染性疾患を予防し、効果的に治療するためには、このような要因を軽減すること、すなわち患者の生活習慣を改善することが不可欠となります。

ここで重要なのは、健康も病気、また生活習慣も、すべて患者の健康、患者の病気、患者の生活習慣であるということです。患者が、自分の病気と必要な治療を理解し、健康管理に積極的に取り組む意欲を持たねばなりません。つまり、自分の健康問題についての当事者意識が必要なのです。非感染性疾患の予防と治療において、主役は患者であり、医療スタッフは患者をサポートするパートナーなのです。

私たちのプロジェクトでは、1次医療を提供する家庭医 (Oilaviy shifokor) や看護師を対象に、コミュニケーションスキル向上のためのセミナーも実施しています。また、適切なコミュニケーションを実践し、患者との良好な関係を構築して、患者の健康管理に取り組むためのツールも提供しています。



★本邦研修の様子★

Qadamlarimiz 活動



「カダムラルミズ（＝私たちの歩み）」は、地区/市の保健行政の管理者がサイクルマネジメント（計画、実行、モニタリング、評価を体系的に行う手法）を実践的に習得することを目的として実施されています。「計画ツール」と「モニタリング・評価ツール」を活用することで、管理者は論理的で効果の高い活動計画を策定し、活動のモニタリングと評価をより容易かつ確実に行うことができます。サイクルマネジメントとは、「計画、実行、反省、そして反省に基づく前進」という一連のプロセスを繰り返すことで、活動を継続的に改善していくマネジメント手法です。

活動を実施する上で、困難や失敗は避けられません。最も重要なのは、それらを隠したり表面的な成果に満足したりするのではなく、そこから学び、次の計画サイクルに活かすという心構えと姿勢を持つことです。失敗から学んでこそ、マネジメント能力が強化されると言っても過言ではありません。活動では、失敗をから学ぶことを重視すべきという共通認識の醸成に特に力を入れています。2025年1月、全33の地区/市がそれぞれ6か月間の優先行動計画を策定しました。これらの活動から得られた教訓に基づき、2025年7月に次の活動計画を策定することが予定されています。



プロジェクトで作成したツールや教材はTelegramグループからダウンロードできます。



<<JICA лойиҳаси ахборот алмашиш хонаси>>
<https://t.me/+sc7A6iMM5dNhNTc1>

JICAに関する情報は以下のウェブサイトをご覧ください。



<https://www.facebook.com/JICAUzbekistan/>
<https://www.instagram.com/jicauzbekistan/>